

奈良市登美ヶ丘北中学校区「サマースクールの講座」の報告

2022年8月7日

特定非営利活動法人

電子自治体アドバイザー・クラブ

登美ヶ丘北中学校区教育協議会様の協賛を得て、同地区の「サマースクール」に参加し、子ども達を対象にしたプログラミングに係る講座を実施しましたのでご報告いたします。

- 日時：2022年7月30日 AM, PM
- 場所：奈良市立登美ヶ丘公民館
- 協賛：登美ヶ丘北中学校区教育協議会

【小学生の部】

■ テーマ：プログラミング体験講座

定員12名のところ参加希望者が多かったので、午前の部、午後の部に分けて実施した。

1. 午前の部

整理番号	2222043	活動名(プログラム名)	プログラミング体験講座
日付	2022年7月30日(土)	活動場所	奈良市・登美ヶ丘公民館 参加者：10名+保護者9名+公民館関係者2名

(1) 講座の概要

- ・日時 令和4年7月30日(土) 10:00~11:50
- ・講師：乾、 サポーター：中野、上提、西本、辻井、古賀(5名)
- ・子ども10名、保護者9名、公民館職員2名 合計21名

(2) 内容

- ・e-AACの紹介
- ・プログラムおよびプログラミングの概要説明
- ・Scratchの基本的なプログラムの実践
- ・Scratchで自ら考えたプログラムの作成
- ・Scratchで制作したゲームの紹介(インベーダーゲーム、パックマン、テトリス等)
- ・Scratch関連の書籍の紹介

(3) 感想

- ・今回は、小学校2,3年生ばかりだったので、基礎からじっくり進めた。
- ・保護者が多かったので、プログラミング教育についての解説を簡単に行った。
- ・大半の生徒はChromebookを持参してきたが、一部生徒は持参してこなかったので、e-AACのWindowsPCで授業を行った。低学年にはあらかじめ小さいマウスを用意したので、どの生徒も操作がしやすくなったと思われる。
- ・最終的には、低学年の生徒もそこそこScratchを楽しんでくれて、プログラミングを肌で感じる事ができたと思われる。

(4) 写真集

注：集合写真において、個人情報の非公開を希望する子どもの顔には加工しています。



2022/07/30
奈良市

集合写真



2022年7月30日
奈良市



2022年7月30日
奈良市



2022/07/30



2022/07/30
奈良市



2022/07/30
奈良市



2022年7月30日

2. 午後の部

整理番号	2222043	活動名(プログラム名)	プログラミング体験講座
日付	2022年7月30日(土)	活動場所	奈良市・登美ヶ丘公民館 参加者：4名+保護者3名+公民館関係者1名

(1) 開催の概要

- ・日時 令和4年7月30日(土) 13:30~15:30
- ・講師：乾、 サポーター：西本さん、駒井さん、辻井さん、古賀さん(4名)
- ・参加者：子ども4名、保護者3名、公民館職員1名 合計8名

(2) 内容

- ・e-AACの紹介
- ・プログラムおよびプログラミングの概要説明
- ・Scratchの基本的なプログラムの実践
- ・Scratchの応用的なプログラムの実践
- ・Scratchで自ら考えたプログラムの作成
- ・Scratchで制作したゲームの紹介(インベーダーゲーム、パックマン、テトリス等)

(3) 感想

- ・今回も、小学校2, 3年生ばかりだったので、基礎からじっくり進めた。
- ・生徒が4人だったので、通常より多くのプログラムを教えることができた。
- ・今回も保護者が多かったので、プログラミング教育についての解説を簡単に行った。
- ・今回は全員がChromebookを持参してきた。
- ・最終的には、低学年の生徒もそこそこScratchを楽しんでくれて、積み木のように組み立てていくプログラミングを肌で感じる事ができたと思われる。
- ・今回も休憩後にロボホン(VTR)とラジオ体操を行った。

(4) 写真集



集合写真 (子供の顔は加工しています)



追記

小学生の部で、午前と午後の参加者合計が、小学生14名、及び、保護者が12名、合計26名であった。保護者の参加比率が非常に高いことは、この地区住民が教育に熱心であることがうかがえ、知ることができる。地域住民、公民館、学校が協力して一体となった活動が感じられた。

【中学生の部】

■ テーマ：「インターネットを利用したプログラミング講座」

(1) 講座の概要

- ・日時：7月30日（土）13：30～16：00
- ・場所：登美ヶ丘公民館 講座室1
- ・参加者：登美ヶ丘北中学校1年生1名、登美ヶ丘小学校6年生 1名 計：2名（兄弟）
- ・講師：中野、サポーター：上提

(2) 内容

- e-AAC の紹介 10分
- インターネットの上手な使い方 30分
- Scratch 1時間40分

(3) 感想

本講座は、Grafsec の支援を受けて開催するので、30分間

インターネットを利用する場合の注意事項について、説明をした。説明に対し、参加者がうなずいてくれたので、理解してくれたと思う。また、反応があると話しやすかった。

上提さんが、自分自身の体験（ワンクリック詐欺を防ぐ）を話してくれたので、具体的に理解してもらえたと思う。

Scratch については、乾さんのテキストにあるインベーダーゲームの作成をしてもらった。

中学生は1時間ほどでテキストのゲームを完成することができた。さらに、「ゲームオーバー」を画面に表示することと、ゲームの残り時間を設定することを、追加でしてもらった。これも大きな問題なくできた。

さらに、空飛ぶ円盤や爆弾を自作して、テキストのインベーダーや爆弾から置き換えた。小学生は、持参したパソコンのインターネット接続に不具合が生じた（速度が40kbps）ため、Scratch がなかなか立ち上がらなかった。（講師パソコンでは、速度40Mbpsであった。）

このため、e-AAC のパソコンを利用したりしてもらったが、持参パソコンが動作するようになったので、こちらでテキストのゲームを完成してもらった。トラブルがあったが、予定のプログラムをしてもらえた。

中学生は、Scratch を使いこなしていて、インベーダーゲームは易しかったようであった。

参加者は、2名で少なかったが、理解度を確認しながら進めることができ、参加者の態度から充実した講座になったと思われる。また、この2名は、兄弟でもあり、送り迎えをした母親に、この地域の教育熱心さを知ることができた。これをキッカケに、科学に興味を持ち続けることに期待したい。

次回は、教材の工夫が必要と考える。

(4) 写真集

<p>参加者と講師（生徒の顔は加工）」</p>	<p>インターネットとセキュリティ</p>
	
<p>インターネットとウイルス</p>	<p>Scratch</p>
	
	
	